



野菊野こども館の館長として、森のこども館も運営しています。毎月1回、ここに来ればいつでも人がいて、自然や友だちとのふれあいを満喫できる場所として開催しています。気軽に遊びに来てくださいね！（まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・石川静枝さん）

毎月土曜日（春休み・夏休みは追加で臨時開催あり）、野菊野こども館が、21世紀の森と広場（森の工芸館）で開催している、子どもが主役の広場。「こう遊びましょう」という決まりはありません。葉っぱや木の実を使って自由な発想で工作したり、おもいっきり体を使って自然と遊べます。授乳・おむつ替えコーナーなどもあり、赤ちゃんがいても大丈夫！子どもたちの笑顔がはじけています。



森のこども館

今日のおもちゃは、森からの贈り物



矢切ねぎ

大きくて甘い

香りと食感が良い



小金で農家をやっています。所属している小金園芸品出荷協会では、農家仲間と一緒に、あじさいねぎを使った肉みそなど加工品の開発もしています。松戸市内の農家が作った新鮮野菜は、軒先での販売や市内スーパーなどで買うことができます。（まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・石井寛茂さん（左）、秋山尚文さん（右））

松戸市は全国有数のねぎの生産地で、千葉県内でもトップを争うほど。特に、矢切地区で地域団体商標を取得した「矢切ねぎ」、小金地区の「あじさいねぎ」が有名です。「矢切ねぎ」は高級品として多くの料理人に愛されています。地元では、絶品の「あじさいねぎの肉みそ」や「矢切ネギコロッケ」など、ねぎを扱った食品も開発されています！



まつどは「公園いっぱい」だから、やさしい

都心に近いのに 公園でのびのび遊べます

「危ないからダメ。汚れるからダメ」とお子さんに言っていませんか？
「今日は思いっきり遊んでいいよ」と言ってあげられる、公園でのひとときがあります。



「いつもの場所が、そのままではシアターになる」をコンセプトに、21世紀の森と広場の美しいロケーションを活用して定期的に開催。公園だから、寝そべっても、お子さんが走り回ってもぐずっても大丈夫。自然の中で思い思いの時間が過ごせます。



ドコでもシアターを企画・運営しています。市民のみさんに愛される公園の風景をシアターに見立て、音楽やダンスなどのパフォーマンスを展開しています。公園の魅力を再発見してみてください！（まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・萩野正和さん）



ドコでもシアター

劇場ではなく“公園”だから、ストレスフリー



みずみずしくて甘い、太陽をいっぱい浴びた梨

観光梨園

実は松戸市は、二十世紀梨の発祥地。現在は幸水や豊水・新しい品種などを育てています。毎年8月中旬～10月中旬には、美味しく育った梨が食べ頃に！市内には、50以上の観光梨園があって、梨もぎを楽しみたくさんのファミリーでにぎわいます。松戸産の美味しい野菜や果実をPRする、松戸産農産物ブランド化シンボルマークの「みのりちゃん」も応援しています！



まつどは「食べ物がおいしい」だから、やさしい

都心に近いのに 野菜が美味しいんです

松戸市の野菜は、生産量が高く、全国的にも美味しいとされています。市内には、野菜の直売所が点在。いつでも身近で、旬のとれたて野菜が楽しめます。

